

ねんどを使って手軽に色々な物を押し付け版画にしてみよう

ねんどで版画

作品づくりのオススメポイント

- 彫刻刀で削るよりも手軽で短時間に版画ができます。
- インキが版ににじまないで、細かい部分の表現ができます。
- ねんどの版は乾燥後、壁かけ作品となります。



用意するもの

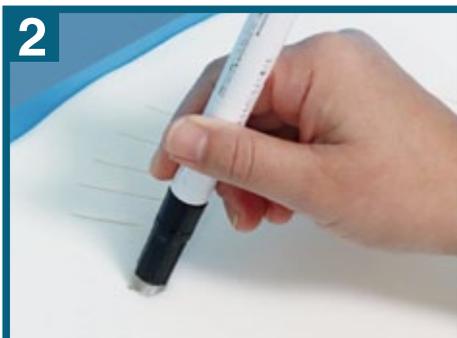


- はんがねんど
- ねんど板
- ヘラ
- 版画インキ
- ローラー
- 用紙



1 のぼし棒などでねんどを平らにします。

POINT のぼし棒がなくても手で押さえて平にできます。



2 のぼしたねんどに色々な物を押しつけます。

POINT 身近にある物を押し付けて色々な形を写しましょう。



3 ねんどが乾く前に版画インキを塗ります。

POINT ローラーを使ってムラなく版画インキを塗りましょう。



4 紙をのせて、ゆっくり手でこすります。

POINT 用紙はコピー用紙やわら半紙でも版画を写せます。



5 紙をはがして乾かし版画の完成です。

POINT 版画インキを塗って2~3回刷った方がきれいに写ります。



6 ねんどに穴をあけて乾かせば壁かけになります。

POINT 使い終わったねんどにヘラで穴をあけてひもをつけよう。



▲ 版画作品例



▲ 壁かけ作品例